

2011年9月29日

報道関係各位

Ｊ-オイルミルズ「ＣＳＲ報告書２０１１」発行のお知らせ

株式会社Ｊ-オイルミルズ（東京都中央区、資本金100億円、代表取締役社長：榎田 純和）は、このたび、「ＣＳＲ報告書２０１１」を発行しました。

本報告書は、当社のＣＳＲ（企業の社会的責任）に関する取り組みを以下の内容でまとめてありますので、より多くのステークホルダーの皆様にご一読いただき、当社の取り組みをご理解いただく一助となれば幸いです。

＜Ｊ-オイルミルズ「ＣＳＲ報告書２０１１」の概要＞

〔発行の目的〕

本報告書の発行は、当社を取り巻くステークホルダーの皆様に対して、会社概要、ガバナンス体制、社会面・環境面での取り組みなどＣＳＲ経営推進に関する活動についての考え方と活動内容を報告することを目的としています。

〔構成・内容〕

「ＣＳＲ報告書2011」では、当社のCSR経営に対する考え方をステークホルダーの皆様へ伝えるとともに、第三期（2011～2013）中期経営計画の概要を掲載し「安定と成長2020」を基本方針として「目指す姿」を明確化しました。また、「ステークホルダーの幸せを実現するには？」をテーマにステークホルダーダイアログの第一歩として「特集 従業員座談会」を実施し掲載しています。昨年と同様に、本報告書の冊子への開示情報を絞り込むことでページ数を削減し、Webへの情報を増やすことを推進しました。

本報告書は「会社概要・事業概況」「マネジメント体制」「環境報告」「社会性報告」を柱に構成しています。「マネジメント体制」では、コーポレートガバナンス、リスクマネジメント、コンプライアンス体制を、「社会性報告」では、従業員、社会との関わりについて、読みやすく、わかりやすい報告になるよう努めました。「環境報告」では、過去の報告からの継続性を意識して環境マネジメント体制、環境パフォーマンスの現状を報告しています。

報告書およびWebへ掲載した情報については、情報開示の精度・網羅性を高めるために、環境省「環境報告書ガイドライン（2007年度版）」およびGRI「サステナビリティ・レポート・ガイドライン第三版（G3）」を参考として作成しています。

今後もステークホルダーの皆様とのコミュニケーションを通じて、「安全で安心な商品・サービスの安定供給」を第一に、社会から期待され、新しい成長領域にチャレンジする企業を目指していく所存です。

この報告書を通じて、当社グループのＣＳＲ経営推進に対する考え方や具体的な取り組みについてご理解を賜わるとともに、忌憚のないご意見をいただければ幸いです。

☆本報告書は、より多くの皆様に読んでいただけるよう、全国の図書館に配布するほか、当社ホームページでもご覧いただけます。

Ｊ-オイルミルズホームページ：<http://www.j-oil.com/>